

病院及び有床診療所 管理者 様

山口県健康福祉部医務保険課長

## 国による看護補助者処遇改善事業の実施について（周知）

このことについて、国の令和5年度補正予算により、他の職種より給与水準が低く、人材確保や定着が困難とされる看護補助者の処遇改善を行うことを目的とした、看護補助者処遇改善事業が実施されます。

当該事業については、国において事業内容の詳細が検討されており、1月中旬頃に実施要綱等が示される見通しですが、当該事業では、本年2月からの賃金改善の実施を求め、同月中には、各施設から都道府県に対して、賃金改善を実施する旨の書類を提出する必要があることが見込まれています。

ついては、別添のとおり国の補正予算に関する資料をお送りしますので、当該事業の活用を検討される場合には、就業規則の変更など、貴施設で必要となる対応について、あらかじめ御検討いただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、当該事業に係る実施要綱等については、国から通知があり次第、送付させていただきます。

### 記

- 1 事業概要 ※詳細は今後決定
- [対象期間] 令和6年2月～5月の賃金引上げ分  
(以降も、別途賃上げ効果が継続される取組を行う)
- [補助金額] 対象施設の看護補助者（常勤換算）1人当たり月額平均  
6,000円の賃金引上げに相当する額
- [対象施設] 病院及び有床診療所であって、看護補助者の配置を要件とする  
診療報酬を算定する医療機関
- [対象職種] 看護補助者（看護補助者として以下の看護補助業務に専ら従事  
する者）であって、診療報酬の算定対象となる者

※看護補助業務：看護師長及び看護職員の指導の下に行う、原則として療養生活上の世話（食事、清潔、排泄、入浴、移動等）、病室内の環境整備やベッドメイキングのほか、病棟内における看護用品及び消耗品の整理整頓、看護職員が行う書類・伝票の整理及び作成の代行、診療録の準備等の業務

## 2 その他

当該事業は、令和6年度の診療報酬等同時改定での対応を見据えつつ、喫緊の課題に対応するためのものであり、看護補助者を対象として賃上げ効果が継続される取組を行う医療機関が対象とされています。

担当 原田、古林  
TEL 083-933-2820